

佐用町消防団 全団員向けアンケート結果



令和4年10月1日

佐用町消防団事務局（企画防災課防災対策室）

【アンケート実施の目的】

人口減少に伴う団員の減少等、消防団を取り巻く環境についての現状や課題を共有し、時代に即した消防力を維持しながらも団員の過度な負担を軽減していくなど、「真にやりがいがあり 地域に貢献する消防団活動」を目指して、今後の具体的な取り組みを検討するために実施した。

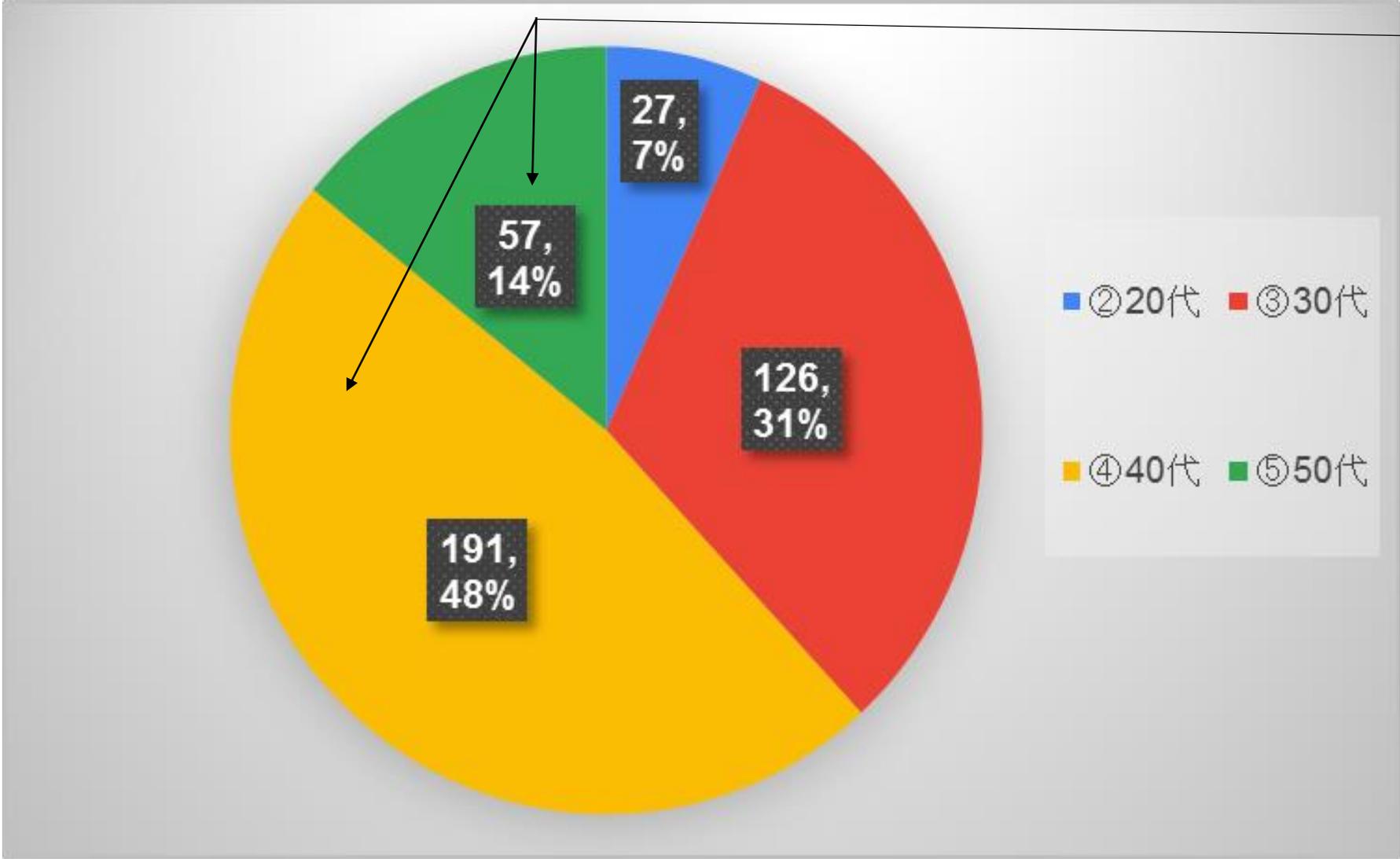
■実施期間：令和4年7月1日 ～ 令和4年7月29日

■対象：消防団員 795人

■回答数：401件

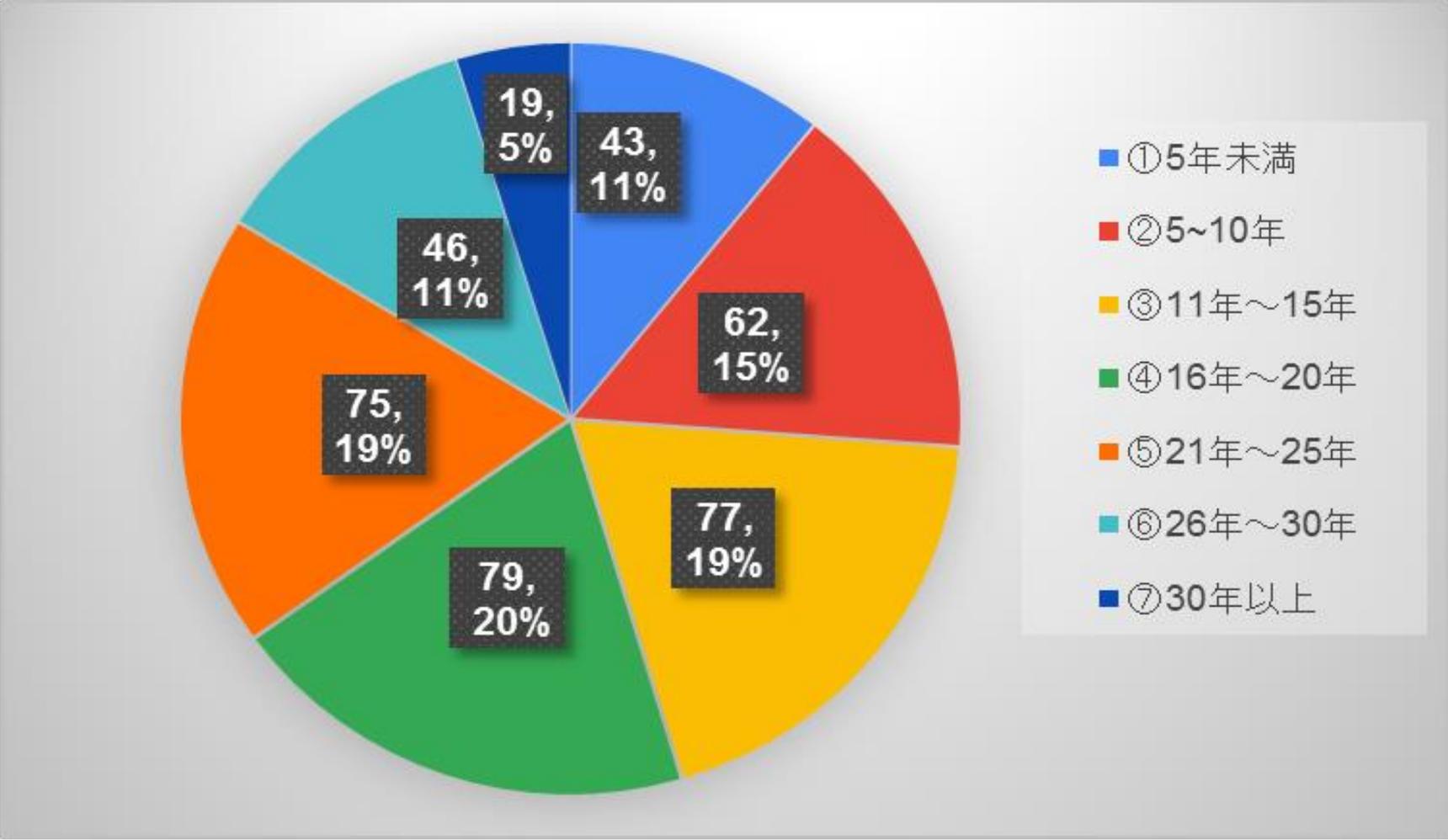
■回答率：50.4%

設問 1. あなたの年齢をお答えください

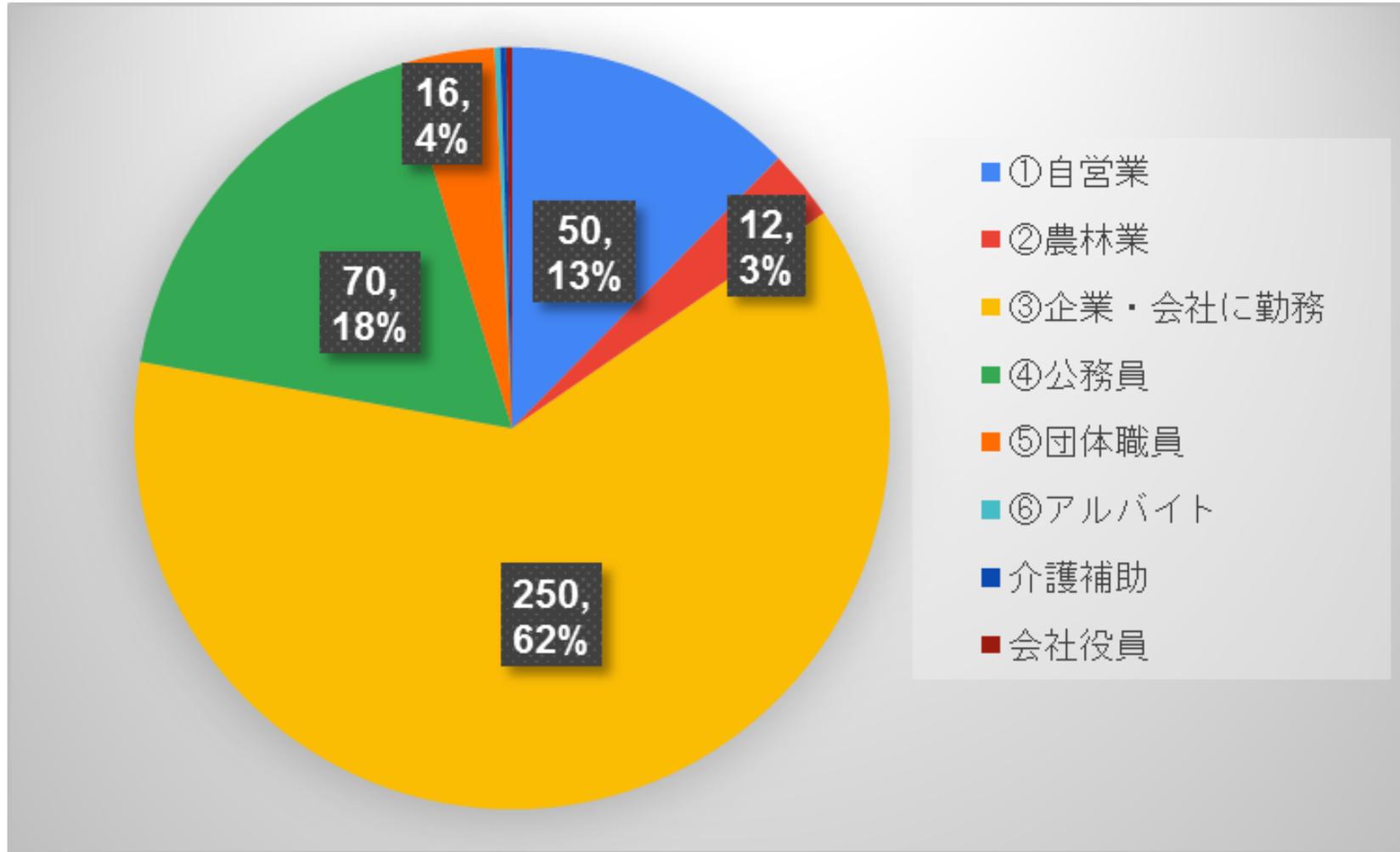


回答者のうち40代、50代が約60%を占めている

設問 2. あなたの消防団加入期間を教えてください。

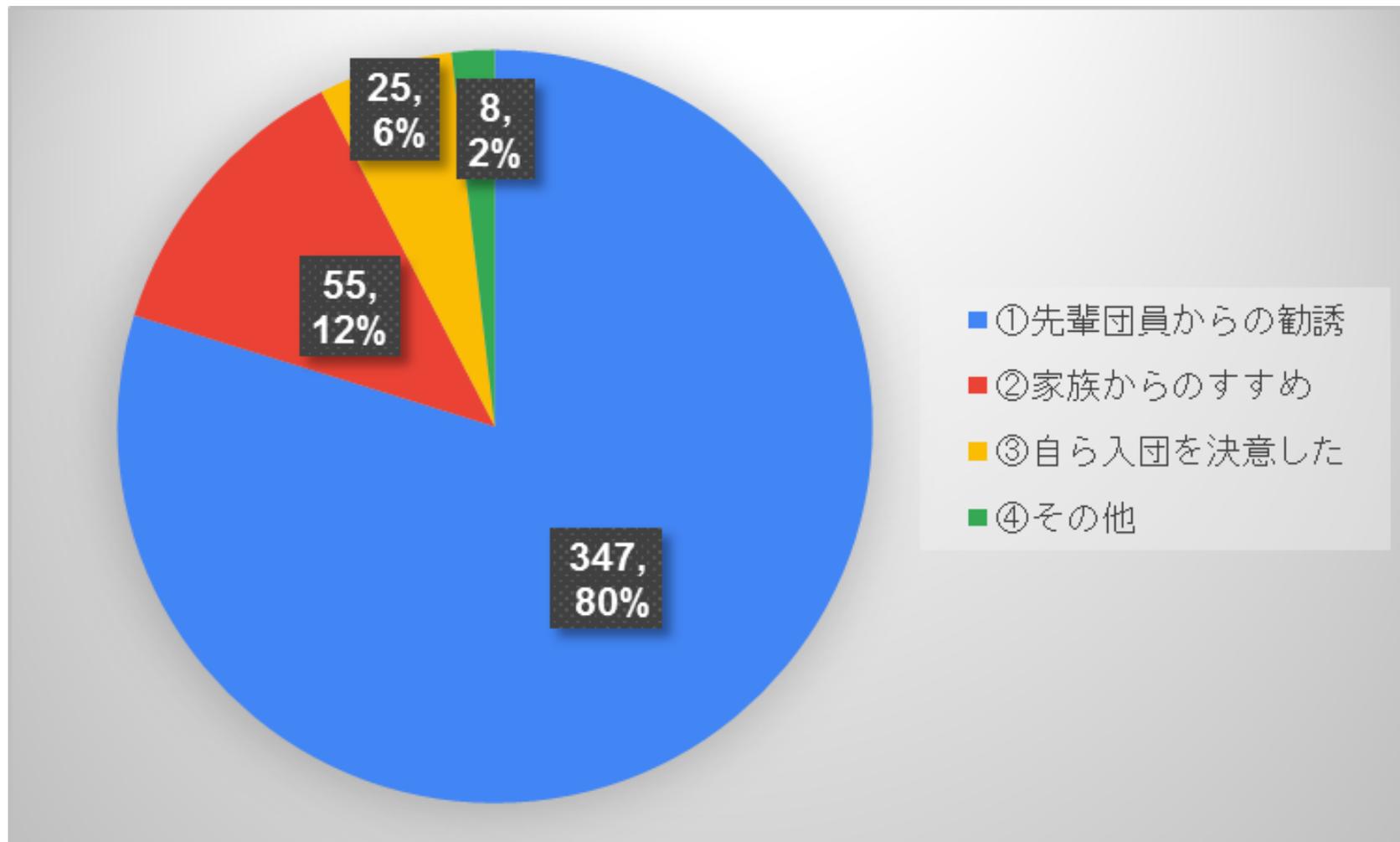


設問3. あなたの主たるご職業をお答えください。



※⑥アルバイト、介護補助、会社役員については回答それぞれ1件ずつ

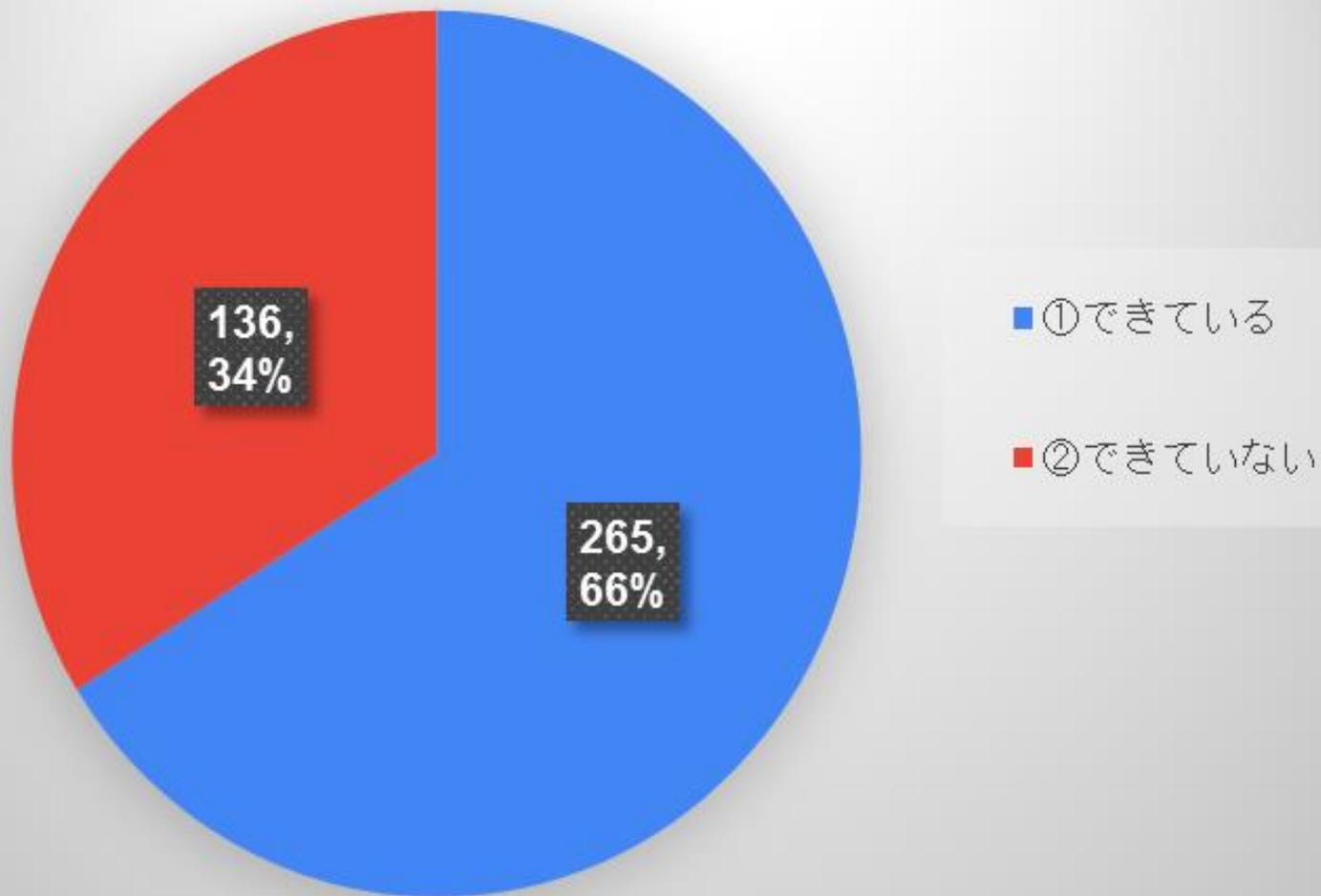
設問4. 消防団への入団のきっかけは何ですか。 (複数回答可)



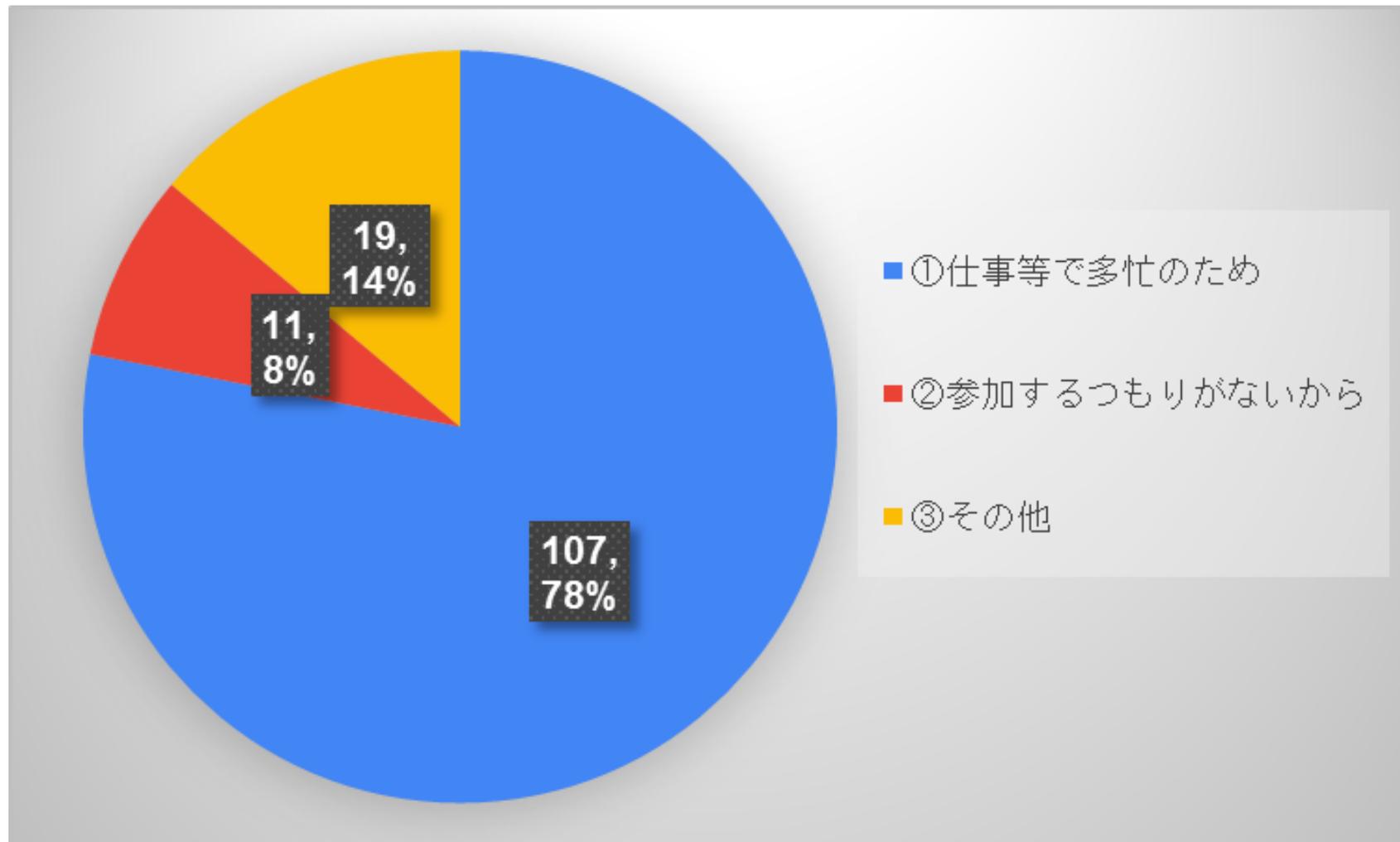
④その他の意見

- ・なりゆき
- ・村の付き合い上
- ・職務上入団が必要だった
- ・半強制

設問 5. 消防団活動に積極的に参加できていますか。



設問 6. 設問 5 の消防団活動に積極的に参加できているかについて、②を選んだ方にお聞きします。参加できていない理由について、下記より選んでください。

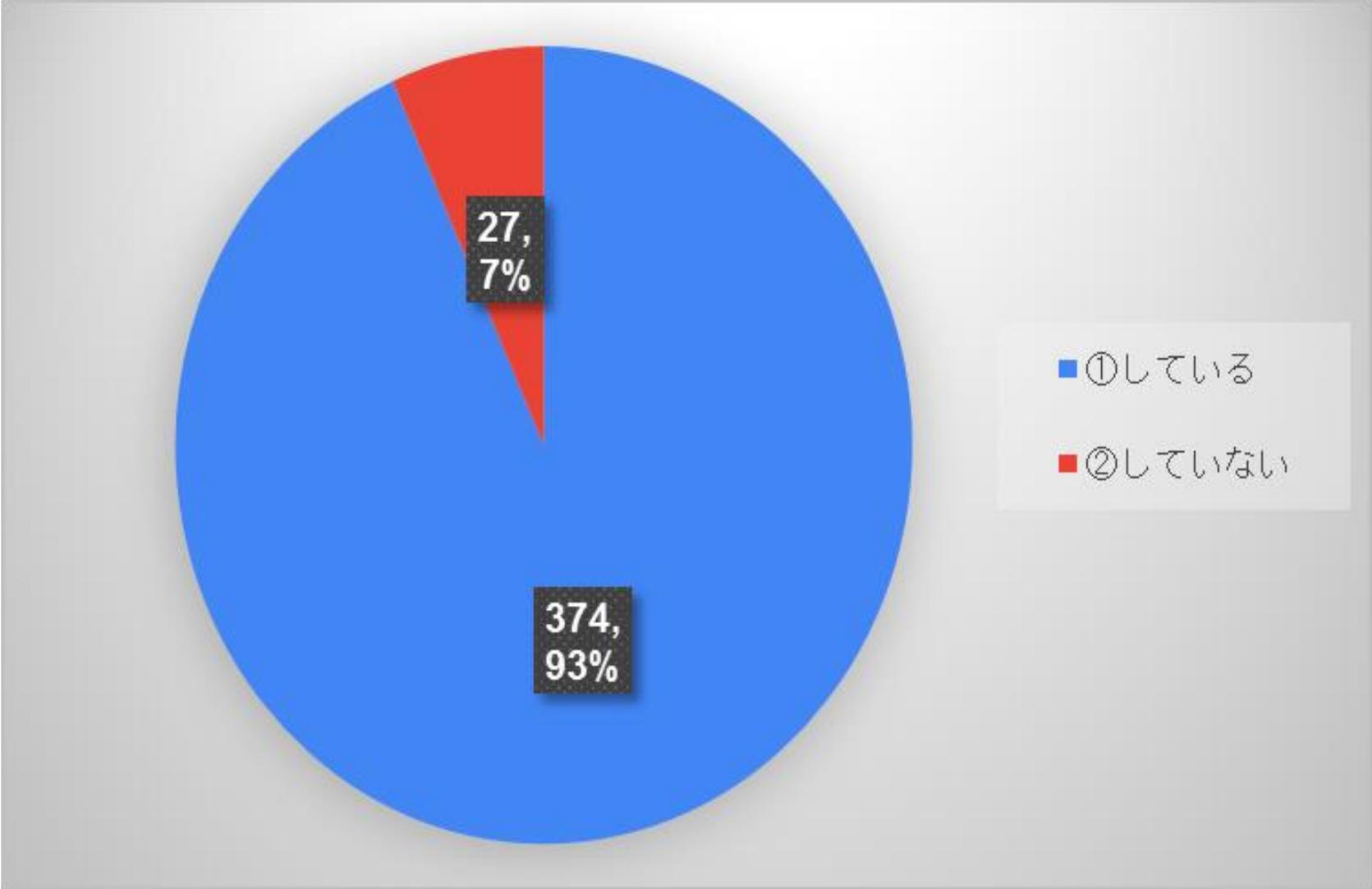


設問6の消防団活動に積極的に活動ができているかについて、③その他の意見。

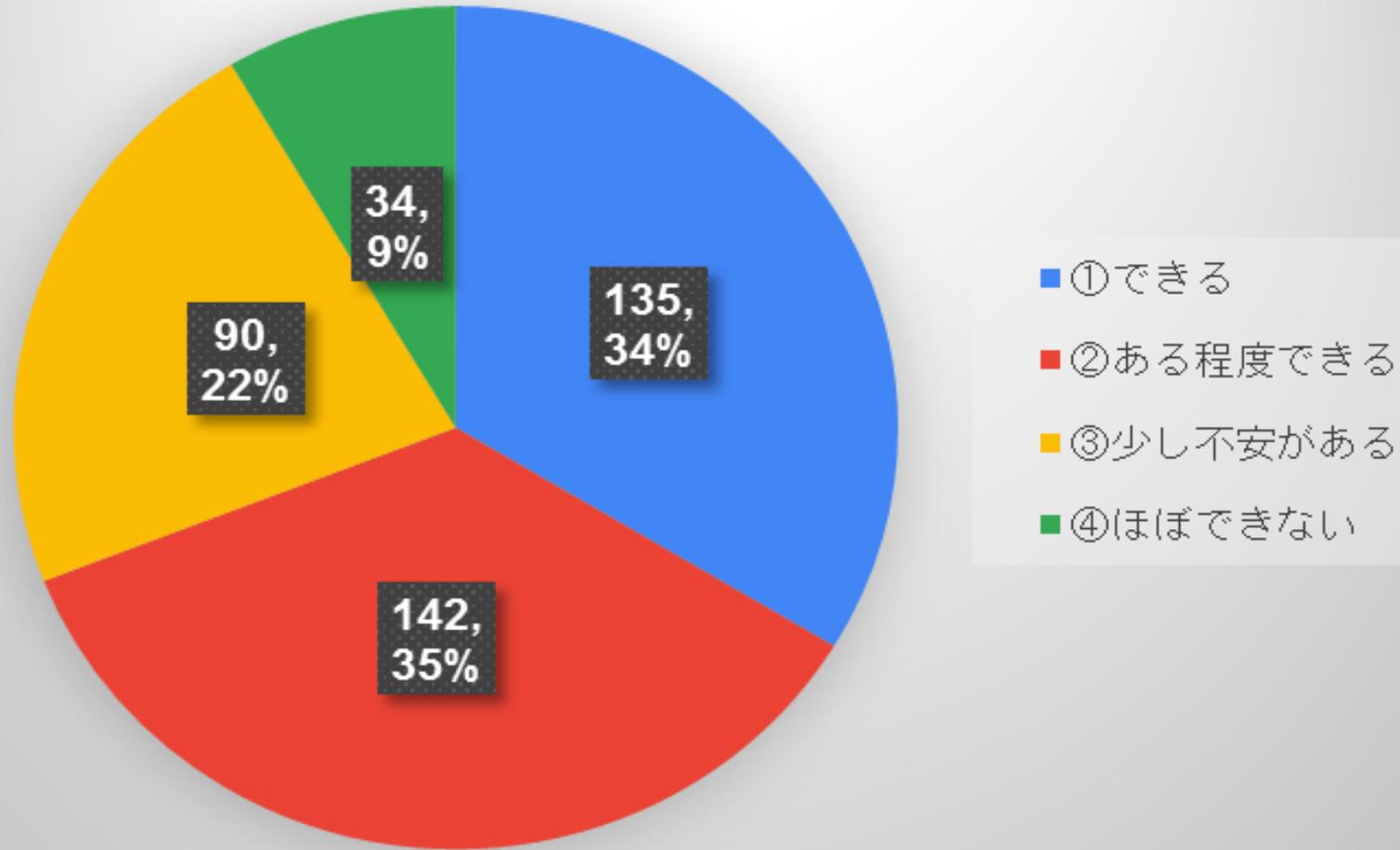
■回答③「その他」の意見（一部抜粋）

- 佐用町に住んでいないため
- 予定が入っていることが多いため
- 積極的にする必要が無いから 付き合い程度の参加です
- 土日曜が仕事の為、行事に参加できない
- 休みの日は家の用事がある
- 積極的ではないが出来る時は参加している

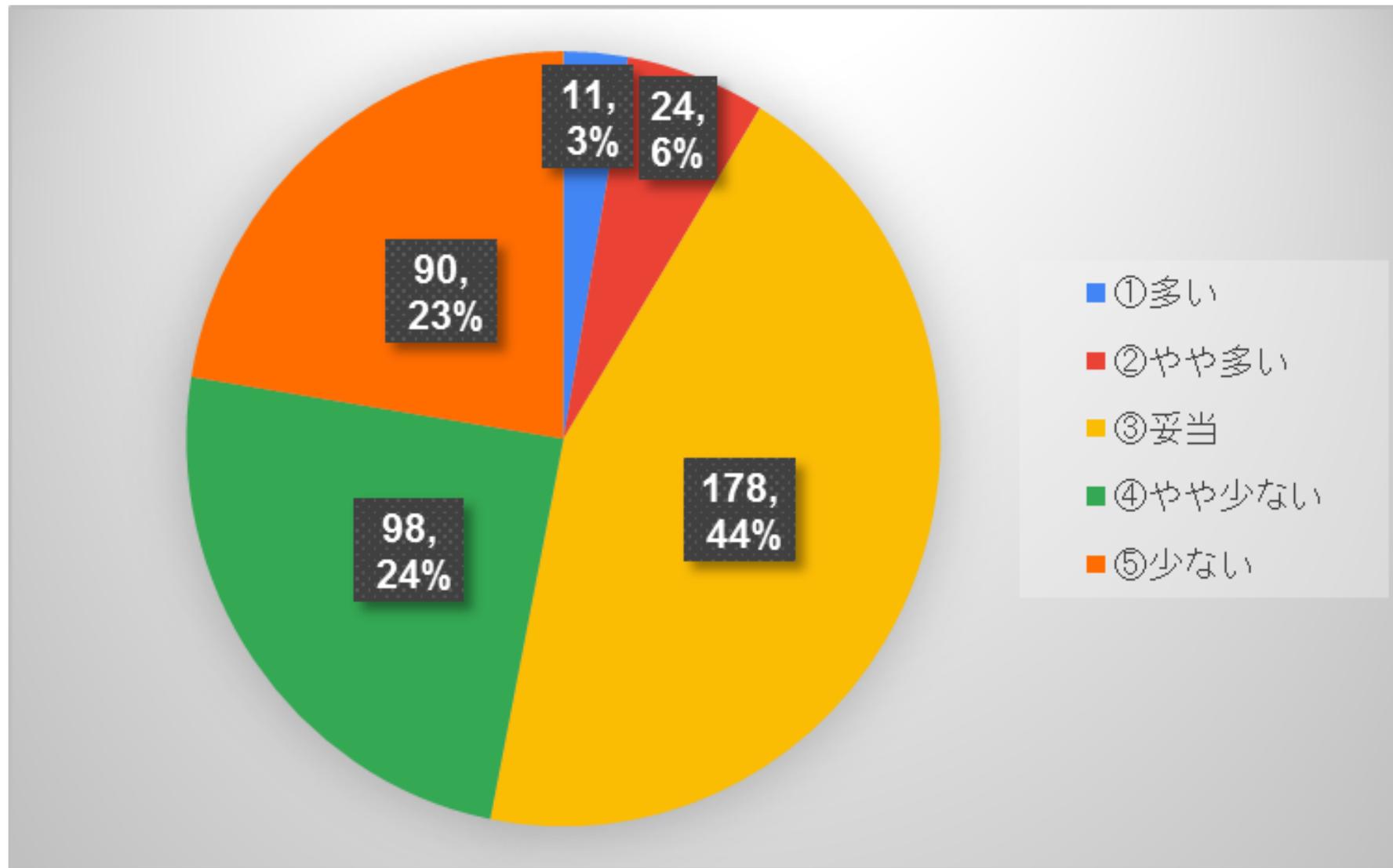
設問7. 令和3年度中に1度でも活動に参加
をしていますか。(月例点検や訓練等)



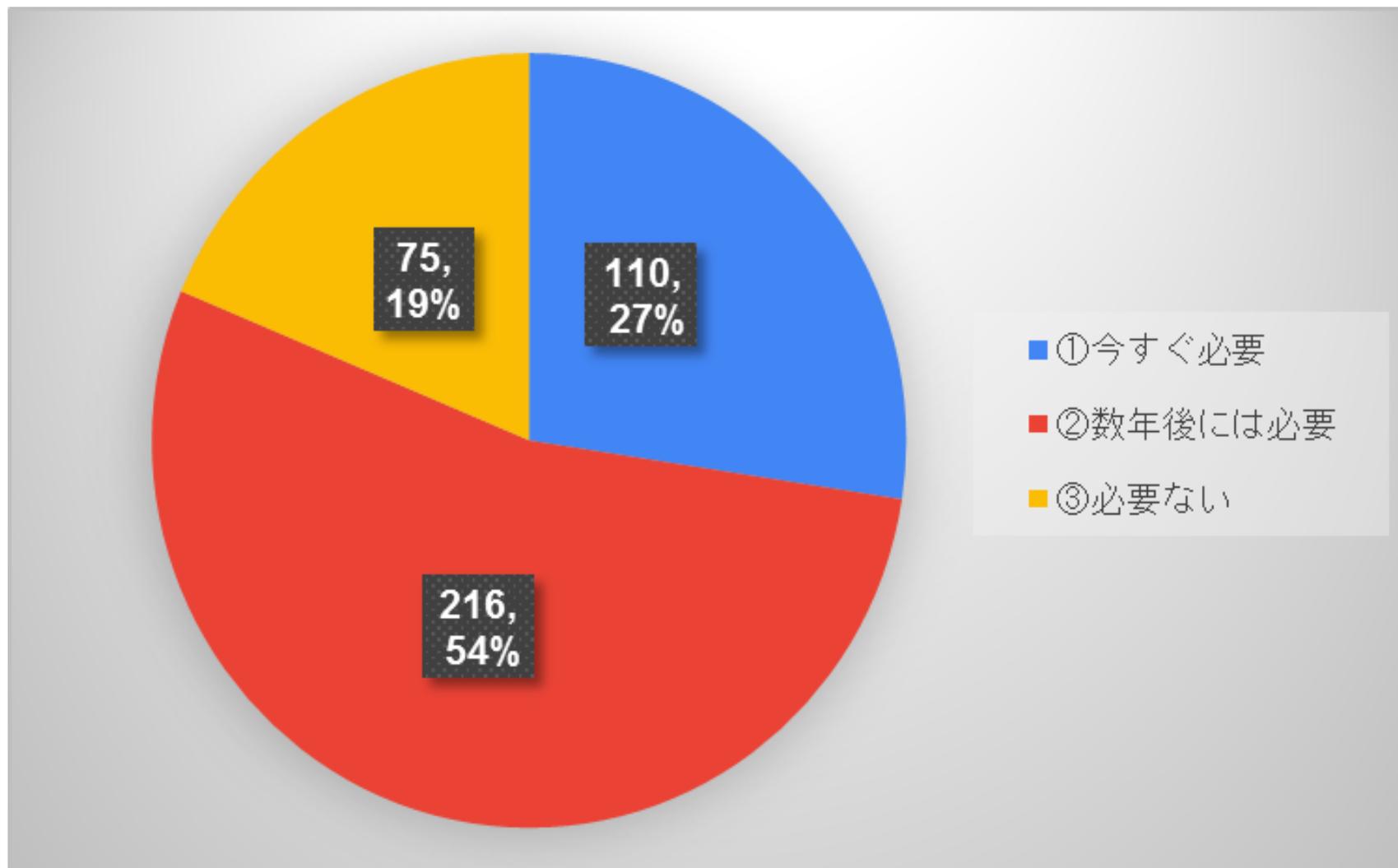
設問 8. 消防資機材（ポンプ操作やホース延長、消火栓等）の使用が概ねできますか。



設問 9. 現在所属している分団の団員数は適正であると思いますか。



設問10. 分団体制の見直し（統合等）が必要と
感じますか。



設問 1 1. 設問 1 0 の分団体制の見直し（統合等）が必要かについて、選択された番号の意見があれば記入してください（任意）

■回答①「今すぐ必要」の意見（一部抜粋）

- 常備消防がある現在で、消防団として火事に対しての過剰な装備、人員は、意味がないと思います。
- 人口が減少するなか、団員の確保が難しい。若い団員のためにも早急に行ってほしい。
- 実質団員数がほとんどいない分団があるため。
- 長年勤めていても人数が少ない新入団員が居ない等の理由で退団が出来ない。
- 分団によっては必要と考える。
- 在籍数は適切と思うが、出勤可能人員は既に不足していると感じる。
- 定年制度を設け退団者を積極的に活用すべき。

設問 1 1. 設問 1 0 の分団体制の見直し（統合等）が必要かについて、選択された番号の意見があれば記入してください（任意）

■ 回答②「数年後には必要」の意見（一部抜粋）

- 統合する分団内での十分な話し合いが必要。
- 他の分団の状況が分からないので何とも言えないが、団員の減少は避けられないので考えなければならないと思う。
- 人員を増やすのが難しくなっている為、仕事の関係で、退団するにも、出来ない状況が発生しているように思います。訓練の参加人数も減少傾向にあります。
- 若者が少ない、その内消防車も運転できない分団ができると思う。

設問 1 1. 設問 1 0 の分団体制の見直し（統合等）が必要かについて、選択された番号の意見があれば記入してください（任意）

■回答③「必要ない」の意見（一部抜粋）

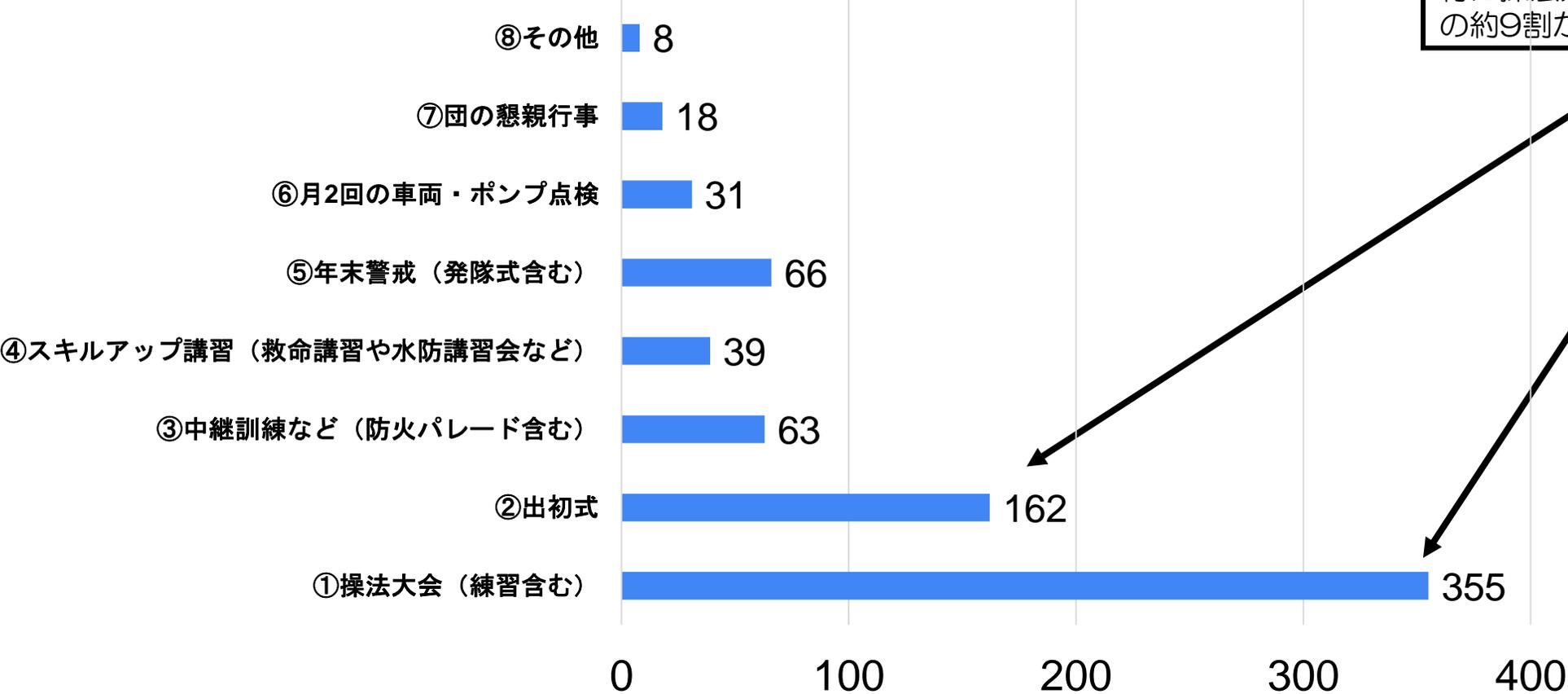
- 合併しても出動できる団員には限りがあり、カバーする範囲が広くなる分、団員の負担が増えると思われる。
- 人数が増えて行くと、人に任せて出る人が少なくなりそう。
- 統合しても、範囲が大きくなり、火災現場の把握ができなくなる。

設問 1 2. 消防団の行事について、負担と感じている行事・活動を下記より上位2つを選んでください。

回答者（401人）が負担と感じている行事・活動

- ・ 操法大会
- ・ 出初式

特に操法大会については、回答者の約9割が負担と感じている。

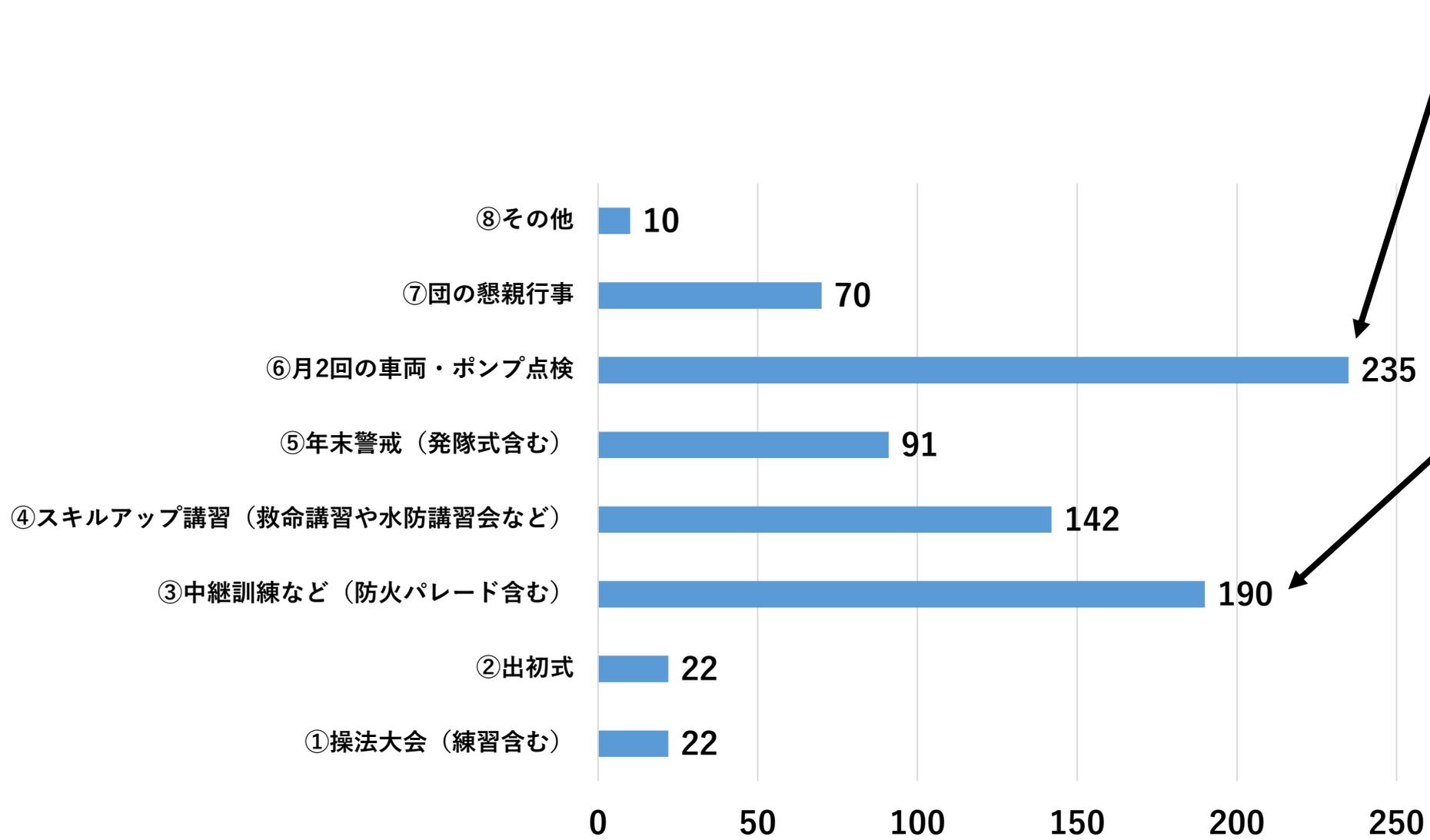


消防団の行事について、負担と感じている行事・活動を下記より上位2つを選んでください。

■回答⑧「その他」の意見（一部抜粋）

- 必要な活動なので負担に思わない。
- 誰かを入団させないとやめられない暗黙の了解。
- すべてにおいて負担。
- 後々、役付きにならないといけないこと。

設問 1 3. 消防団の行事について、重要であると感じている行事・活動を下記より上位2つを選んでください。



回答者 (401人) が重要と感じている行事・活動

- ・月2回の点検
- ・中継訓練
- ・スキルアップ講習

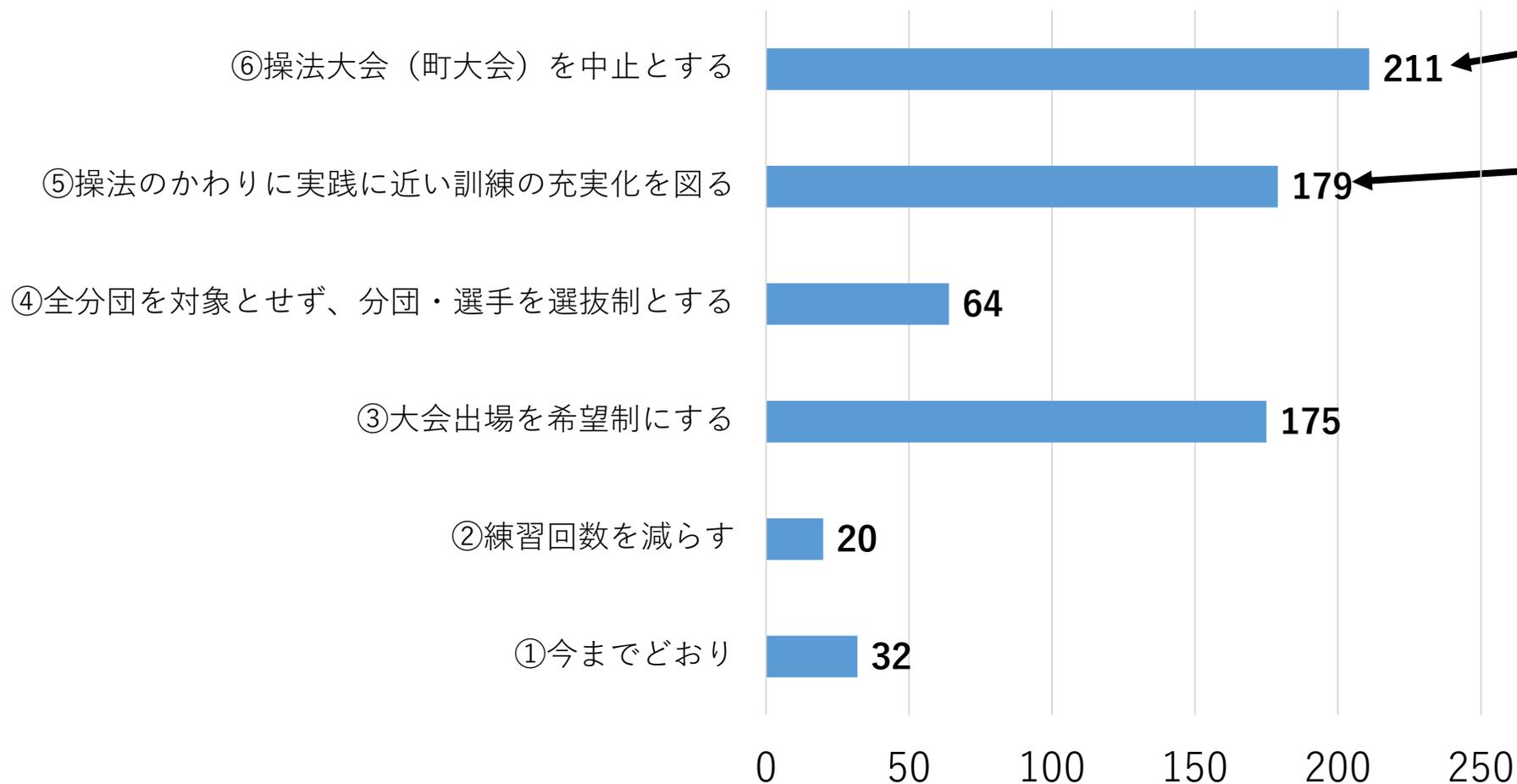
※統計から、より実際の災害時を想定した訓練等が重要と感じている。

13. 消防団の行事について、重要であると感じている行事・活動を下記より上位2つを選んでください。

■回答⑧「その他」の意見（一部抜粋）

- 地域の懇親の意味で、消防団は価値があると思います。
- 特になし
- 火事のことより水害や地震のことについて講習などした方がいいと思う。操法大会などへの参加が嫌で消防団に入っていない若者が多い。
- 重要と思う事はない。
- 消防署に協力いただいての水出し訓練。
- どの行事も大切だと思います。

設問 1 4. 操法大会の今後のあり方について、お聞きします。下記より上位2つを選んでください。



• 中止とする
• 代わりに実践に近い訓練の充実化が上位2つであり、その次に
• 大会出場を希望性にする
が意見として多い。
出場に対する肯定的な回答は少なかった。

設問 15. 操法大会について、その他、意見がありましたら記入してください。（任意）

■一部抜粋■

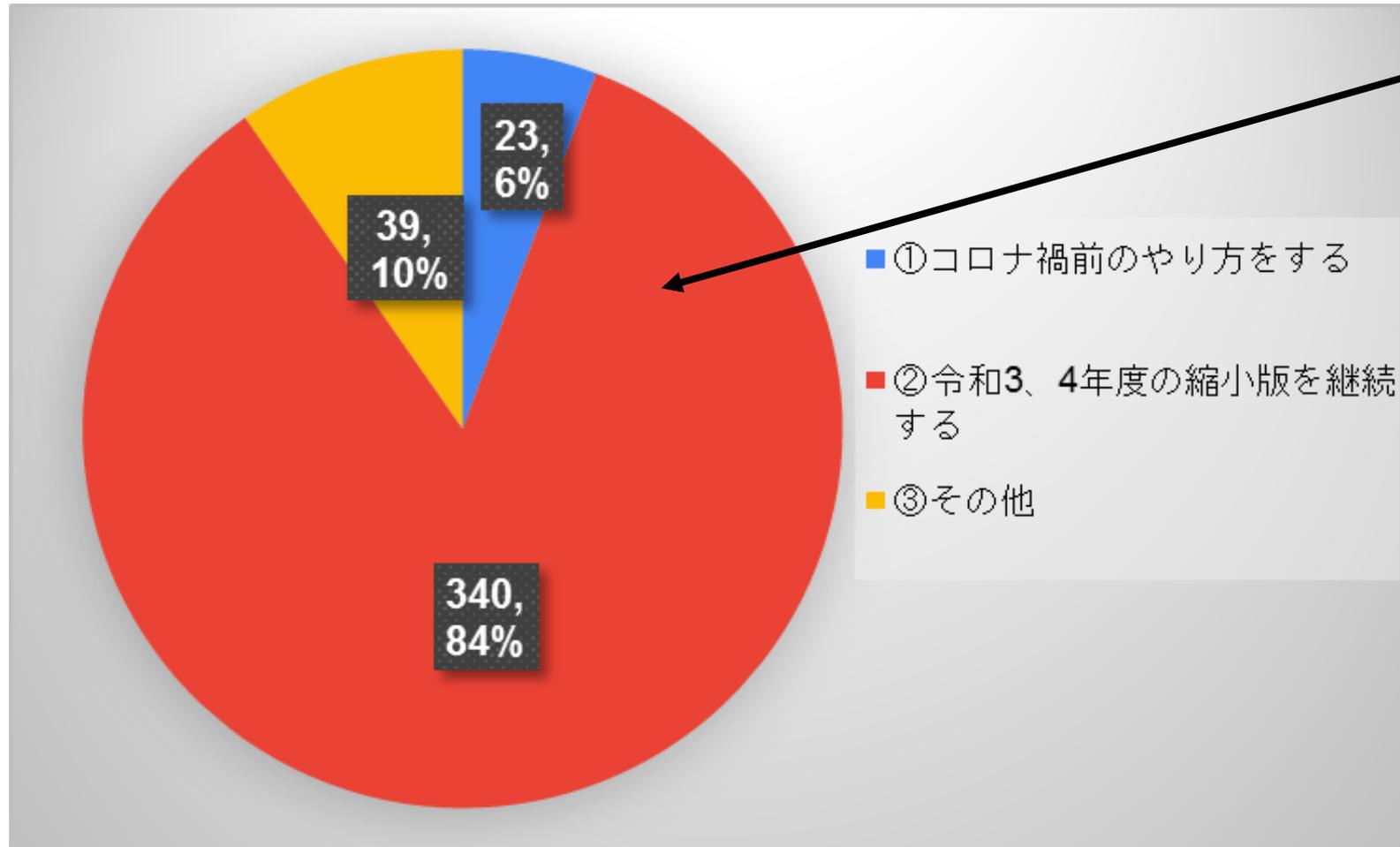
- ・ 操法があつたりするから、新入団員が入りにくいと思う。
- ・ 基本操作を学ぶ上では大事な事かと思いますが、各分団で操法選手の選抜に1番苦勞していると思います。操法選手に選ばれるぐらいなら退団すると言う団員もいるのが現実です。
- ・ 本業をしながらの操法大会、練習など負担が大きすぎる。操法が実際の現場で役に立つとは思えない。希望制にしても、他の分団に応援などの負担がないようにしてもらいたい。
- ・ 必要性をまったく感じない。実務とはかけ離れた内容で大会のためのものになっていて本当に見直すべきです。
- ・ 大会に出たい分団のみ操法をすればよい。他の分団には強制、負担でしかないため実践的な訓練を行う方がよい。
- ・ 練習（応援）に参加する為に、仕事を残して帰らないといけない。負担となっている。

15. 操法大会について、その他、意見がありましたら
記入してください。（任意）

■一部抜粋■（続き）

- 操法大会がないと、一連の流れや動きを身に付ける機会は少ないのではと思う一方、その練習時間の確保や継続して参加できる環境の確保に課題を感じます。
- 大会のためだけでなく、操法や規律を身につけることが必要であることをもっと周知するべきだと考えます。
- 自分は団の人たちとつながりが出来たし、やってよかったと思う。大会出場希望制はいいと思う。

設問16. 消防出初式の今後のあり方について、お聞きします。



• ②令和3,4年度の縮小版を継続するが約8割弱の回答数となっており、縮小版での開催希望。

16. 消防出初式の今後のあり方について、お聞きします。

■回答③「その他」の意見（一部抜粋）

- ・縮小版+放水。
- ・初出式は不要であると考えます。
- ・より小規模での開催でも良い。
- ・中止。
- ・オンライン配信する。

設問 17. 出初式について、ご意見がありましたら
記入してください。（任意）

■一部抜粋■

- 来賓の祝辞が長すぎる。
- 一時期に比べたら、結構短縮されたと思います。コロナ禍以前から学校の入学式、卒業式も短縮傾向にありました。長時間の拘束はダメだと思います。
- 形骸化した行事は見直し、これからは必要なことへ振り分ける時期だと思います。
- リハーサルからの長時間の起立状態は年齢を重ねるにつれ非常に苦痛である。
- 今まで通りで良いと思います。
- 出初式も簡素化した方が経費削減になるし、現行の縮小版でいいと思います。
- 今後、コロナの感染者が減少傾向が数年続いて安定するまでは、少人数で行うのが良いと思います。

17. 出初式について、ご意見がありましたら
記入してください。（任意）

※続き ■ 一部抜粋 ■

- 全団員が集まるのは3年に一回とか。
- 開始時刻よりかなり前に受付時刻が設定され、待機時間が非常に長い。団員の拘束時間を短くした方がよい。
- 縮小版に参加しましたが、それなりに行われたと思います。小さくできるものは小さくしても問題ないと思います。

設問18. その他、消防団活動全般において意見がありましたら、自由に記入してください。（任意）

■一部抜粋■（詳細は分団ごとの結果に記載）

- 火事や災害の時の必要な知識や行動を繰り返し学べるしくみがあれば良いと思う。
- 若い団員が少ないため新入団員の勧誘を町、自治会にも協力してほしい。
- 少人数だからとだらだら団に残るのではなく、年齢や加入期間で退団できるようにしてほしい。
- 幽霊団員の扱いってむずかしいですね。辞めさせようと思ってても気を使います。
- 消防団の行事・活動を減らして頂きたい。

設問18. その他、消防団活動全般において意見がありましたら、自由に記入してください。（任意）

※続き ■一部抜粋■（詳細は分団ごとの結果に記載）

- 農繁期の出事はやめてほしい。
- 常備消防があるなか、大胆に縮小傾向でいいと思います。
- 団員の減少、高齢化などで団員一人一人の負担が増えている。手当や報酬、退職金を手厚くして若い人に入団や消防団活動に意欲を持ってもらいたい。
- 火災、水害、その他防災、地域での活動のため消防団活動は必要であり可能な限り協力したいとは考えています。ただ負担になる操法は必要ない。
- 自然水利だけでなく、消火栓を使った訓練も取り入れるべき。
- 操法大会、がんばります！

設問18. その他、消防団活動全般において意見がありましたら、自由に記入してください。（任意）

※続き ■一部抜粋■（詳細は分団ごとの結果に記載）

- 地域に欠かせない組織だと思います。なかなか参加できず申し訳なく思っています。
- 消防団がなくても有事には地域の人がかさる。昼間に火事があっても団員のほとんどが動けない、間に合わない。地域の防災訓練等を増やす方が良い。
- 消防活動はとても大事で今後も続けていこうと思っています。操作など、見た目だけの儀式的なものが、団員に多大な負担があることを幹部の方には理解していただければ幸いです。中継訓練や、啓発パレードは重要であると考えますので、今後も続けていけば良いのではないのでしょうか。
- 幽霊部員が多すぎる。真面目に訓練や点検に参加している団員と幽霊部員が同じ退職金となるのは納得出来ない。団員保持をするのであれば参加日数に応じて手当や退職金の額を変更しなければならないのではないのか。